

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	POCCO南アルプスこうさい		
○保護者評価実施期間	2024年11月7日		~ 2024年11月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25人	(回答者数) 15人
○従業者評価実施期間	2024年11月18日		~ 2024年11月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年一回のS-M社会生活能力検査を実施しご家族と共有し、結果を踏まえて療育を行う事ができる。	情報共有する機会をできるだけ持つように努めている。	家族支援実施時以外にも話しを行うなどしてより細かな情報のやり取りを行い療育を行っていく。
2	児童の理解力が高い事業所であるため、企画・準備・実行と児童が中心となって活動を行う事ができる。	月1回の子ども企画の開催。季節イベント時企画など担当者を募って行っている。	細かく療育を行う。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会など保護者同士での交流の場が少ない。	平日は働いているご家庭が多く保護者参加などがむずかしい。	家族参加のイベントなどの充実を図るだけでなく、自由に見学できることのアナウンスをするなどしてお子様の様子を見てもらう機会を増やしていくだけでなく、保護者同士の交流の場にしよう。
2	児童館の利用など事業所内で過ごすことが多いため他児との関わりが少ない。	児童館を利用するなどして地域の子供たちとの交流を増やしていく。	地域のお祭りなどにも積極的に参加し、児童同士のかかわりだけでなく事業所を知ってもらう。
3	職員の平均年齢が高い。	体力的なものや、流行りものに関して疎い。	児童の様子や会話などから流行り等敏感に反応し対応していく。